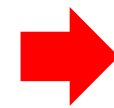


令和4年11月10日

鳥取県知事定例記者会見

新型コロナ第8波・円安・物価高騰に対応した予算編成

国2次補正閣議決定も踏まえ
12月補正予算を編成



〔予算総額〕
300億円超へ

○新型コロナ第8波等緊急対策

50億円規模

➤ 年末年始等期間中の診療・検査・調剤体制確保

・年末年始に開院・営業する医療機関及び薬局に対して助成

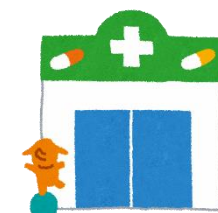
➤ 在宅療養者に対する夜間相談体制強化

・県の新型コロナ夜間相談窓口にて医師を配置し、相談対応の看護師へ医学的助言や当該医師による相談対応を行うことで、相談者の不安を軽減するとともに、救急医療のひっ迫を防ぐ

➤ コンタクトセンター機能強化

・医師を配置し、無料検査等で陽性となった重症化リスクの低い方の確定診断を行うことにより、陽性者の療養支援を速やかに開始

➤ 児童福祉施設、学校の保健衛生用品購入 など



○円安・物価高騰対策、生活者支援

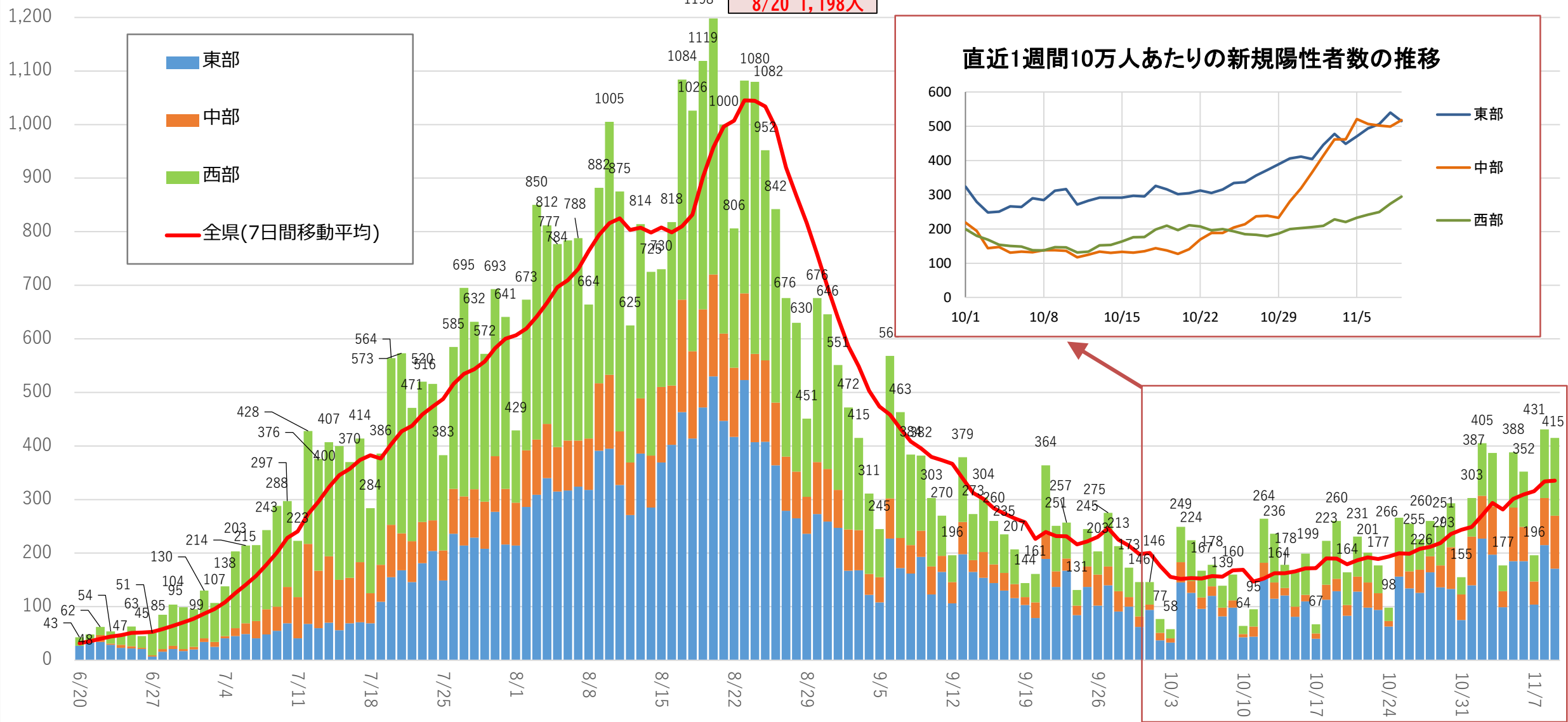
国2次補正を分析し積極計上

鳥取県の新規陽性者数の推移

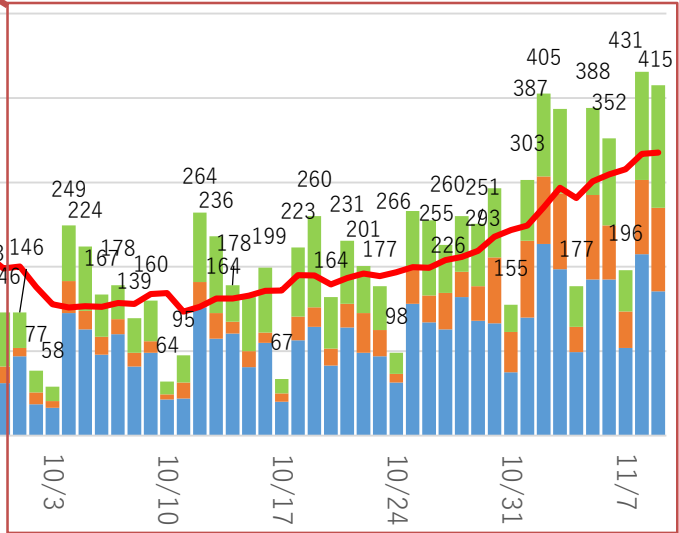
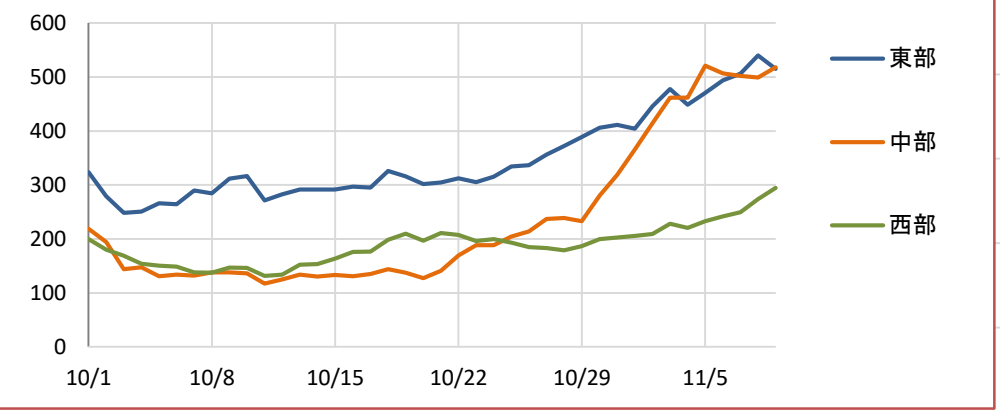
【新規陽性者の推移】

全県	鳥取県版新型コロナ注意報
全県	感染拡大警戒情報

過去最多
8/20 1,198人



直近1週間10万人あたりの新規陽性者数の推移



オミクロン新系統の発生状況

○県内は全国と同様に「BA.5.2」、「BF.5」が増加傾向

- ・BA.5.2(9月:24%→10月:39%)、BF.5(BA.5.2亜系統)(9月:18%→10月:24%)。特にBF.5は10月の増加が顕著
- ・感染者増加の優位性などが示唆される「BA.2.75系統」も複数検出(10月に入り、BA.2.75.2、BN.1を各1件確認)

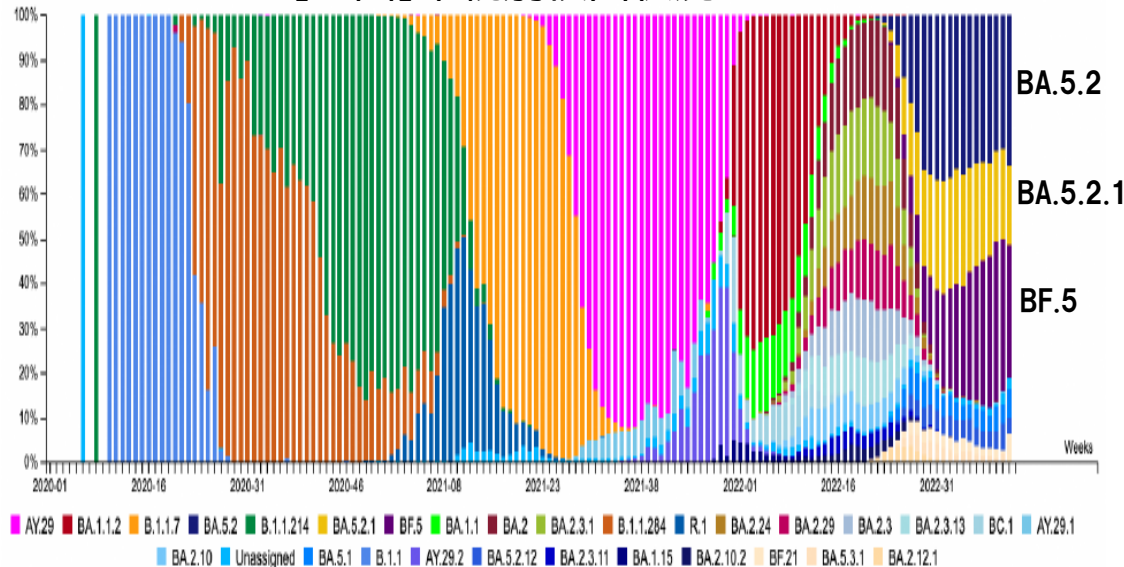
○世界では99.9%がオミクロン(11/2WHO)

- ・BA.5系統74.9%と優勢。前週からBA.2系統4.7%→7.0%へ増加、BA.4系統5.1%→4.8%へ減少(直近1週間の報告数)

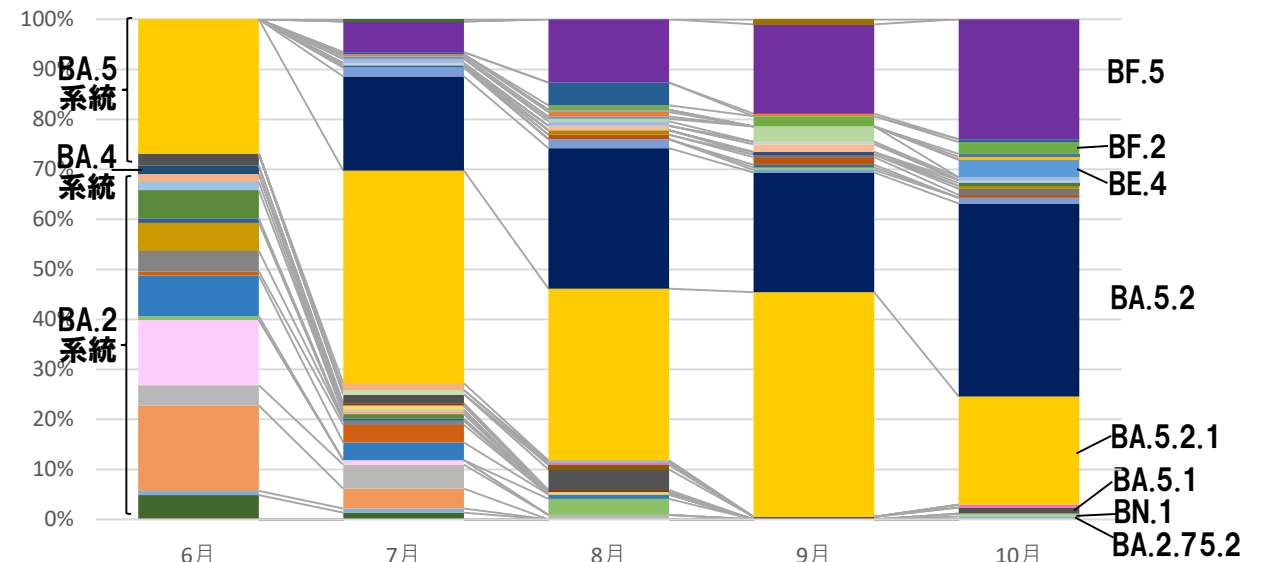
○免疫逃避や感染者増加の優位性が示唆される亜系統が複数報告

- ・BQ.1系統(BA.5.3亜系統) →英国、フランス等の欧州、米国から多く報告。国内も東京都で92件確認(11/4)
- ・XBB系統(BA.2.10とBA.2.75の組換え体) →シンガポールでは半数以上。10/27東京都で初報告。鹿児島、兵庫等で確認
- ・BA.2.75系統(BA.2亜系統) →6月以降インド等で多く報告、国内も300件以上の報告

【全国】系統別検出状況



【鳥取県】系統別検出状況

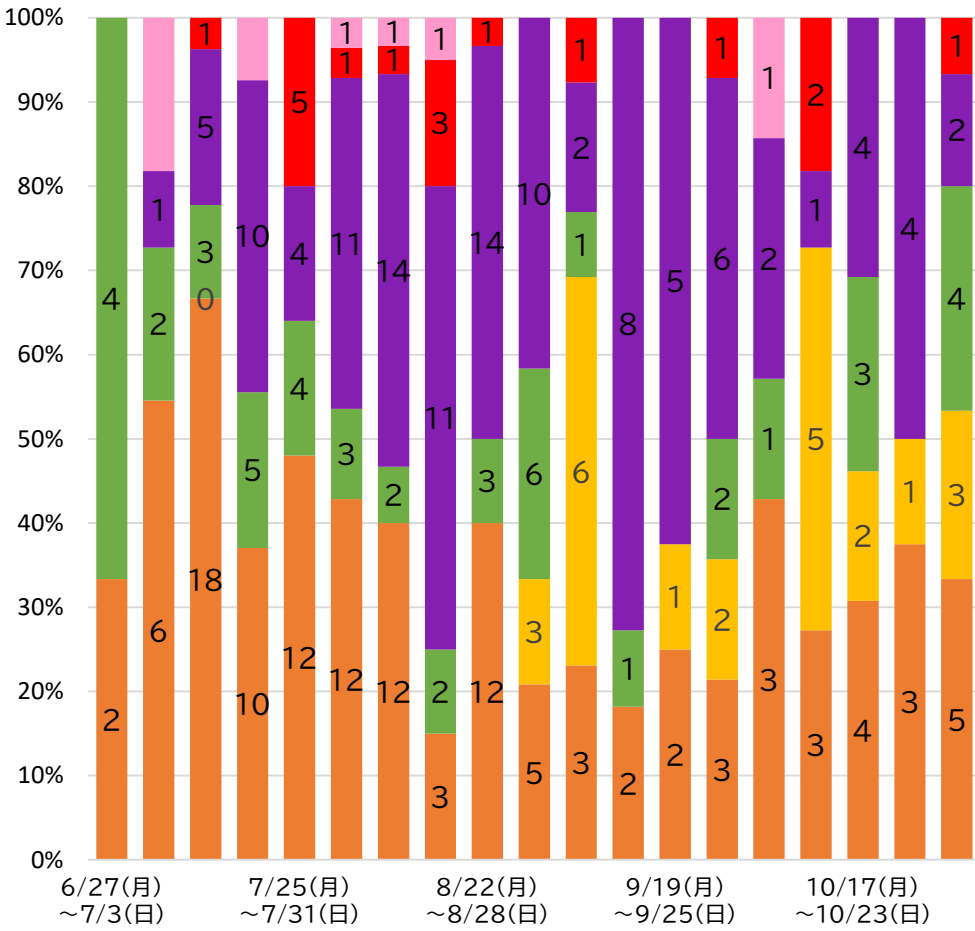


最近のクラスター発生状況

- 一般の事業所や高齢者施設（特にデイサービス）でのクラスターが多発
- 学校・保育所でのクラスターも多発

→体調不良の方は、出勤や通所をせず、すみやかに医療機関の受診を！

→寒くなりましたが、換気は不可欠！マスク・消毒などの一般的な感染防止対策を改めて見直してください。



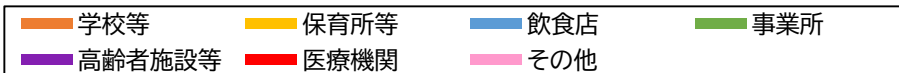
【感染拡大の背景と実施していただきたい感染防止対策】

■ 医療機関・社会福祉施設

- 体調不良の利用者・職員により施設への持ち込みが発生
→体調不良時は、利用や出勤を控える。
- 換気が不十分かつ密な休憩室、食堂
→職員休憩室や食堂は時間差利用で密回避、サーキュレーター等による換気を実施
- 利用者の陽性判明後のゾーニング等の不徹底から感染拡大
→幅広い検査実施により、ゾーニング範囲を決定し、PPE着脱手順等を遵守
→陽性者が判明したエリアとの人の流れ・物理的な接触を徹底して防ぐ

■ 学校・保育所

- 感染リスクを自覚しながら登園・登校・行事・部活動へ参加し、感染拡大
→体調不良の場合は休み、症状のある場合は積極的な医療機関受診を。
→症状がないものの心配な場合は、無料検査も活用ください。
- 空気の流れを意識した換気・マスク非着用時の対応が不徹底
→こまめな換気の徹底、運動中などマスクを非着用時は会話をしない、昼食時黙食の徹底



第8波対策 早めのワクチン接種を！

第8波により急速に感染が拡大しています。できるだけ早めの接種をお願いします。

<現在の接種体制>

個別接種や集団接種で、最大16.7万回/月(5,572回/日)の受入体制を準備

- ⇒ 医療機関や診療所での個別接種(356か所) 12.8万回
- 市町村や県営の集団接種会場(延べ149会場) 3.9万回

【参考】 過去最大の接種実績 (R3.7.30)

医療機関等個別接種	5,167回	
市町村集団接種会場	264回	
職域	406回	計5,837回

更に、以下の施策を実施し、接種を促進



- ◎県営会場の接種対象年齢を12歳以上に拡充 ※トリニティモール(11/12～)、その他会場も順次実施
- ◎ワクチンバスを増便し、地区公民館や企業、大学に加え、新たに高校にも派遣 ※接種対象年齢拡充(18歳以上⇒12歳以上)

◎広報・情報発信の強化

- ・新聞、テレビ、SNS等のメディアミックスによるワクチン接種の呼びかけ
- ・JR米子駅(11日)、JR倉吉駅(14日)で駅前街頭PR



◎乳幼児接種の推進

- ・とりネット特設WEBサイトを今週中に開設、有効性や安全性の理解を深める乳幼児向け接種チラシを作成し小児科や保育施設等に配布(11月中旬)、テレビCM放映(11/19～)

～かかりつけの小児科医と相談の上、早めの接種をお願いします～

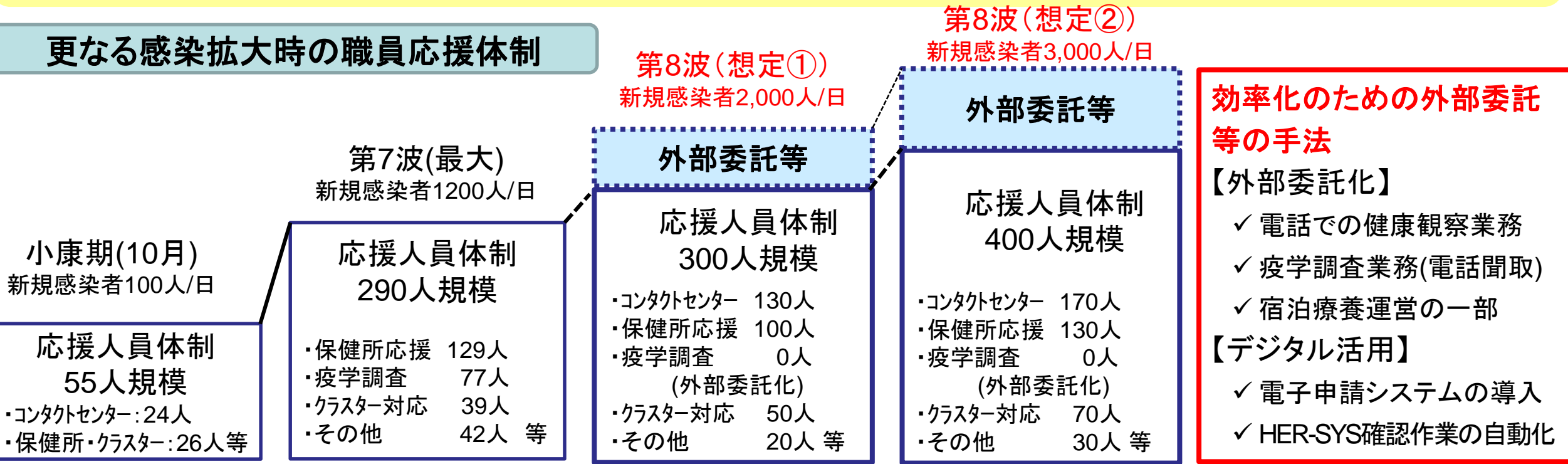
東部の麒麟のまち圏域 (11/1～) 岩美町 (11/9～) 米子市ほか西部8町村 (11/16～)
中部1市4町 (11/18～)

新型コロナウイルスワクチン
生後6ヶ月～4歳のお子さまへの接種が始まりました。
大切なお子さまの命と健康を守るために
ワクチン接種をご検討ください。

第8波対策県庁特別体制

「デジタル活用」「業務の外部委託」「柔軟な人員調整」により
 更なる感染拡大に対応可能かつ効率的な新型コロナ業務体制を構築

更なる感染拡大時の職員応援体制



- 県庁内における感染発生時の業務継続に向けた**バックアップ体制の徹底**
 (2班体制の確保や在宅・別室勤務の活用などによるバックアップ体制を再徹底(来週11/14~))
- **相談しやすい相談体制の確保など、職員のメンタルヘルス対策も強化**(11月中に実施)
 (管理職向けメンタルヘルス研修会(11/18~)、メンタルヘルス相談会の実施(11/4~)、未然防止のための出前健康相談会の実施(11/10~))

豊かな森づくり協働税

○県民の参画と協働を一層推し進め、二酸化炭素の吸収など公益的機能が発揮される豊かな森づくりを進めるため、「**豊かな森づくり協働税**」を12月議会に提案します。

※従来の「森林環境保全税」は廃止

※市町村は「森林環境税」を活用し森林整備を加速

【名称】『豊かな森づくり協働税』

【使途】

①**県民みんなで協働して森づくりを推進**

- ◆ 地域住民やNPO等と事業者が共に行う里山保全や森林再生を推進
- ◆ 子どもの森林環境学習を展開し、森林を守り育てる運動を推進 等

②**豊かな森と里山を次代へ継承**

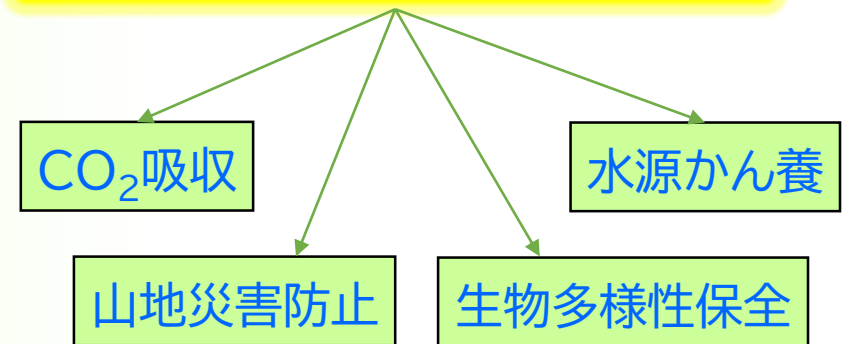
- ◆ 人工林間伐や作業道整備等を推進
- ◆ 竹林の放置を解消し、里山の荒廃を防止 等

【課税方式】 県民税均等割 超過課税方式

【税率】 個人:年500円 法人:均等割額の5%

【課税期間】 令和5年度から令和9年度までの5年間

協働による豊かな森づくり



原子力安全対策

- 原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金の制度改正により、交付対象が立地
道県のみから周辺県にも拡大 ⇒ 本県からの財政的配慮の要請が実現
 - 資源エネルギー庁長官から山陰両県知事に説明 11月10日(木)17:25～
 - 米子市・境港市と交付金使途等の方針を確認
 - ※ 今後、協議体を設置するなど、事業内容等を検討し計画づくりへ

原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金（平成27年制定）

目的: 原子力発電施設等を取り巻く環境変化（再稼働等）が立地地域等に与える影響を緩和すること

使途: 公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営事業、産業活性化に資する事業、福祉対策に資する事業、地域活性化に資する事業等

○ 鳥取県原子力防災訓練（島根原子力発電所対応）

- 【期日】 11月12日（土） 8時30分～正午
- 【場所】 琴浦町東伯総合公園、避難先（鳥取市・北栄町）等
- 【参加】 住民約80人、警察、消防、自衛隊等



- 島根県、米子市、境港市等と合同訓練。
- 2年ぶり実動訓練で、避難計画のさらなる実効性向上。
- エリアメールも使った避難指示、途中で避難退域時検査を行い、一部は避難先まで実際に避難。

【訓練の特徴】

- 住民参加による自家用車・バスによる避難訓練の実施
 - 令和2年度から2年ぶりに住民参加
 - 避難先までの自家用車避難を初めて実施
- 避難行動要支援者の避難の検証
 - 新たなストレッチャー車両を初使用
- 新整備の道路監視カメラシステム、信号機の遠隔制御、道路情報板を使用

観光需要の回復に向けた動き

蟹取県ウェルカニキャンペーンメディア発表会

内容：蟹取県アンバサダーの山崎怜奈さんも出演!!

山崎さん監修のお勧め観光スポットを発表!

鳥取ゆかりのスペシャルゲストも!

日時：令和4年11月15日

17:00～17:50

会場：八芳園ニューイ
(東京都)



11/5 仁風閣宝扇庵で面談

全国旅行支援「ウェルカニとっとり得々割」

- 「楽天トラベル」 本日販売再開!!
- 「じゃらん」 販売再開済み
- 「yahooトラベル」

⇒切れ目なく観光需要回復を支援!

実施期間：令和4年12月20日まで



特選とっとり「松葉がに」が解禁!

11/7初セリで「五輝星」が

・100万円で落札!! (昨年90万円)

・過去最多の69枚を記録!!



食のキャンペーン開催中!

・大都市圏百貨店での県産ズワイガニPR

(11月:日本橋三越、JR名古屋カシヤ、阪神梅田本店等)



フラワーイルミネーションin花回廊が開幕

日時:11月11日～

1月9日

17:30～21:00



100万球のLEDと
園内から上がる
約400発の花火は迫
力満点!

(土日祝及び12/23～1/3)

Let's冬の省エネ 節電グランプリスタート

11月10日(木) 本日スタート

- 💡 家庭向け冬の節電キャンペーン本日～来年1月末
- 💡 1カ月分の電気使用量を前年同月より削減
- 💡 応募者の中から抽選で50名様に“鳥取県地産地消セット”をプレゼント!
- 👑 さらに、“削減率が最も高い方”には、“ポータブルソーラー&蓄電池セット”もダブルでプレゼント!!!

グランプリ

ポータブルソーラー
&蓄電池セット

鳥取県地産地消
セット



キャンペーンQRコード



環境に配慮した未来型の集合住宅整備へ (県営住宅上栗島団地建替)

PFI手法(BT方式)導入により整備へ

○ 省エネ・創エネの推進

- ・ **県営住宅初**のとっとり健康省エネ住宅性能基準(NE-ST)
- ・ 併せて、太陽光発電設備を設置

○ 県産木材の積極的な活用

- ・ 構造体に県産CLTの活用(**県内初**)を検討し、木造化を推進

鳥取砂丘コナン空港脱炭素化推進事業

- ・ 2030年度にCO₂ 60%以上削減(2013年度比)
- ・ この目標達成に向け**空港脱炭素化推進の計画を策定**

【検討する内容】

1. 太陽光発電の拡充(屋根型パネル、未利用地活用)
2. 蓄電池設備の設置
3. 空港管理車両の電動化
4. 国際線ビル熱源機器の省エネ化等

弥生時代へ
タイムトラベル

とっとり弥生の王国 青谷かみじちフェスタ

鳥取市青谷町農林漁業者トレーニングセンターほか
令和4年11月13日(日) 午前10時～午後3時

史跡公園
開園まで
あと1年!



集え!

なりきり 弥生人

ぼくの
復元像も展示
されるよ!

青谷弥生人のふるさと、
青谷かみじち遺跡に、自分なりの
スタイルで弥生人コスプレして
大集合しよう!

コンテスト(賞品あり)もあり!
弥生人の衣装の貸し出しもあり!

あの弥生人そっくりさんたちも、
青谷かみじち遺跡に**再び大集合**。



兵庫県立相生産業高等学校が
制作した湯梨浜町泊村で発見
された「泊銅鐸(弥生時代中
期)」復元品の贈呈・展示もあ
るよ。



遊ぶ: 勾玉・銅鐸の制作や狩猟体験など、豊富な体験メニューで、弥生人気分を体感! 会場内に設置された青谷弥生人フォトスポットで写真を撮ってTwitterで発信しよう。

食べる: 弥生人にちなんだカレー、脳みそパフェ、かみじち御前など、青谷の美味しいグルメが勢ぞろい。

学ぶ: 発掘調査・史跡公園現場見学など、みんなで考古学者気分を味わおう! 青谷高校生徒による弥生研究成果発表も聞き逃せません。